

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	生体腎移植におけるインドシアニングリーン蛍光イメージングを用いた術中尿管血流の評価
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	白石 裕介
研究期間	2022 年 5 月 ~ 2026 年 3 月
対象者	2014年5月より当院で腎移植手術を行った患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	腎移植後の尿管狭窄は血流障害が原因で起こることが多く、術中の尿管血流評価が重要です。通常、尿管の血流はその色調や蠕動運動から判断しますが、術者の経験や印象に頼るところが多く客観性に欠けるのが問題です。 今回の研究の目的はインドシアニングリーンという試薬と特別なカメラを用いて血液の流れを分かりやすくすることで術後の尿管狭窄が減少するかを調べることです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）、・臨床データ（画像検査結果、病理検査結果など）・転帰（術後経過、尿管合併症の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 泌尿器科 白石裕介 代表 054-247-6111